

平成 25 年度日本海洋学会西南支部例会として、海洋気象学会・水産海洋学会と共催して、下記のような趣旨に基づき、九州沖縄地区合同シンポジウム「九州周辺沿岸域における海洋フロント」を開催します。プログラム等の詳細は、以下の通りです。是非、ご参加ください。

## 九州沖縄地区合同シンポジウム 「九州周辺沿岸域における海洋フロント」

日時：2013 年 12 月 13 日（金） 10:40~17:00

場所：佐賀大学本庄キャンパス 理工学部 1 号館 2F 210 講義室

コンビーナ：速水祐一（佐賀大学低平地沿岸海域研究センター）・松野健（九州大学応用力学研究所）

参加登録料：無料

趣旨：九州沿岸は、南に黒潮、北には対馬暖流が流れ、東は豊後水道・瀬戸内海に接するなど、多様な水塊が分布している。九州西岸域に至っては、有明海・八代海・大村湾など、特色のある湾が多い上に、川合（1991）において、北海道西岸域と並んで、基本的な海流・水塊配置を描くのが困難な海域とされている。こうした状況は今も大きくは変わっていない。瀬戸内海では、既に基本的な水塊配置と水塊と水塊の境に形成されるフロントの特性がほぼ整理されている。そこで今回、2013 年度九州沖縄地区合同シンポジウムとして、九州沿岸の海洋フロントについて俯瞰、整理してみたいと考えた。九州沿岸の幅広い海域を対象とし、フロントの実態や特性、水質や水産生物への影響などについて論じる。

### <プログラム>

10:40 開会の挨拶

10:45 【基調講演】

沿岸海洋の「素領域」構造と海洋前線の位置づけ、および九州沿岸での適用について

○磯辺篤彦（愛媛大学沿岸環境科学 研究センター）

11:20 西部瀬戸内海の潮汐フロント形成域における海盆部への栄養塩供給機構の季節変化

○小森田智大（熊本県立大学環境）、郭新宇（愛媛大学沿岸セ）、藤井直紀（佐賀大学 ILMR）、吉江直樹、武岡英隆（愛媛大学沿岸セ）

11:40 休憩

12:40 豊後水道における瀬戸内海水の流出経路

○田村勇司（大分県農林水産研究指導センター）

13:00 日向灘で観測された海洋フロント

○渡慶次力（宮崎水試）、市川忠史、児玉武稔、清水学（水総研セ中央水研）、柳哲雄、広瀬直毅、千手智晴（九大・応力研）

13:20 九州南西沖の黒潮フロントの変動特性 ○中村啓彦（鹿児島大学水産学部）

13:40 海洋数値モデルの結果からみた九州西方域の海況場 ○高山勝巳（九州大学応用力学研究所）

14:00 気象庁海洋データ同化システム（MOVE/MRI.COM-WNP）からみた今夏の九州西方海域の表層水温フロント

○井上博敬、藤本敏文（福岡管区气象台）、石崎士郎（気象庁地球環境・海洋部）

14:20 休憩

- 14:30 長崎市沿岸の藻場における海洋環境の特性  
○種子田雄, 吉村拓, 八谷光介, 清本節夫 (西海区水産研究所)  
高木信夫 (長崎県総合水産試験場)
- 14:50 対馬暖流の長期変動とマアジ漁場の沖合化  
○安藤朗彦 (福岡県水産海洋技術センター)
- 15:10 東シナ海 CK ライン上における水質分布と流動構造の季節変化  
○吉川裕 (京大理), 松野健 (九大応力研), 長谷川徹 (西海区水研)
- 15:30 東シナ海混合層の熱収支  
○万田敦昌 (長大院水・環), 茂木耕作 (海洋研究開発機構)
- 15:50 八重山列島北方の黒潮フロント域における帯状クロロフィル分布と遠距離海洋レーダ観測による表層流動場  
○滝川哲太郎, 加藤耕大, 榎本剛志, 寺部瞬, 山本英一 (水産大学校), 森本昭彦 (名古屋大学地球水循環センター), 竹内謙介, 宮地邦明 (水産大学校), 杉谷茂夫 (情報通信研究機構)
- 16:10 黄海における冷水塊の形成と経年変動  
○朴松杰 (九州大学・総理工), 柳哲雄 (九州大学・応力研)
- 16:30 総合討論